

# 女性活躍推進事業【高岡市】

## 地域の実情と課題

女性の就業にかかる環境の整備が進められている一方で、仕事と家庭を両立するための働き方の見直しが求められている。

本市は中小零細企業が多いことから、従業員が少ないことなどを理由にワーク・ライフ・バランスの推進や女性活躍に向けた取り組みが進められない傾向がある。この改善に向けて企業の規模にかかわらずワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む事例の提示や男性の家事・育児・介護等への参画の啓発に取り組み、市民や企業の意識醸成を図る必要がある。

## 事業の特徴

職場や家庭、地域などあらゆる場面で女性が能力を発揮するための意識啓発や、男性の家事・育児等への参画を目的とした講座や講演会を開催し、様々な角度から女性活躍推進への意識啓発・理解の促進を図った。

また、男女平等EXPO高岡では、ワーク・ライフ・バランス推進事業所の紹介や認定証の授与式を行い、市民への周知と意識向上を図った。

## 事業の効果

ワーク・ライフ・バランス推進事業所の認定数が期間内の目標を達成しており、市内企業におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みへの広がりが感じられた。

講演会では、参加者のアンケート結果等から、固定的な性別役割分担意識等による慣行等の解消について考える場となり、今後もこのような講演会等の機会が必要との意見が多くあった。

男性の家事・育児等への参画を目的とする講座では、申し込みの開始から反響が大きく多くの参加者となり、また、実施後のアンケート結果から、男性の参画意識は高まっていると考えられる。

## 目的・目標

【目 標】講座、EXPO参加者数：定員の70%以上

【実 績】参加者数 43人／定員100人

講演会の参加者数は目標値に達しなかったが、関係団体へ参加を募ったことから、企業経営者の参加も多数あり、企業での女性活躍促進に向けて参考になったとの声が上がった。企業でも講演会を実施したいといった意見があるなど、意識啓発の取り組みの広がりが見られた。

【目 標】講座企画団体の増加：5団体以上

【実 績】4団体

昨年より1団体増加したものの、応募する団体が固定化されてきており、市民、関係団体へ広く周知する方法を検討する。

## 連携団体

「高岡市男女平等推進センターネットワーク会議」

高岡市連合自治会、市各種委員会・協議会、富山国際大学、高岡商工会議所、NPO、男女共同参画市民団体等

## 今後の課題

講座等への参加を促すため、テーマの設定を、市民にとってより身近な親しみやすいものとするなど、若年層や子育て世代などを含め幅広い層が参加しやすいよう取り組む必要がある。また、コロナ禍においても多くの市民に参加してもらえるよう、講座の開催方法、周知方法を検討していきたい。

# 事業の概要

## 1 男女平等EXPO高岡開催事業

### (1) 男女平等EXPO高岡2021

- ・ 講演会(テーマ:女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの実施)
- ・ ワークライフバランス推進事業所の取組み事例紹介及び認定証の授与式

### (2) 粹メンプロジェクト

男性を対象に家事・育児・介護等への参画促進を図る講座を開催



## 2 女性活躍推進に関する講座

### (1) 男女平等推進センター企画講座

女性が職業生活と家庭生活を両立しながら力を発揮するための学習や意識啓発のための講座を開催。

「SDGsから考えるジェンダー平等」「女性のためのアサーティブネストレーニング」などをテーマに5つの講座を開催

### (2) 男女平等推進センター市民企画講座

市民、市民団体等から女性活躍推進に関する企画を募集し、採用された4企画をセンターと連携実施

### (3) 高岡市男女平等推進センター学習支援事業

市民、市民団体、事業所等から女性活躍推進に関する企画内容の学習活動を募集し、1企画を支援

### (4) 女性活躍推進セミナー

オンラインによる1講座を実施

